

☒ ソフト事業のみ
 ☐ ハード事業を含む

成果検証報告書

【成果指標の達成状況】

成果検証実施年度 令和5年度

市町村名	三郷市				
提案事業名	三郷中央駅前交通広場利便性向上及びにぎわい創出検討業務				
事業期間	令和4年度～令和4年度				
成果指標	(成果を検証する指標) 市民意識調査（アンケート）				
	(成果検証の具体的な方法) ワークショップ参加者を対象に意識調査（アンケート）を行い、今後のまちづくりへの期待感などを指標とする				
	(成果の目標値に対する実績)			達成度	A B C
	従前値 (年 月 時点)	目標値 (令和4年12月時点)	5段階評価で、特定の項目における高評価(4以上)の割合が70%以上	実績値 (R4年8月時点)	ワークショップを実施した際のアンケートで4段階以上の割合が56.3%
	(施設建設等の場合の実績)				
	年間利用者数 (人)	(目標) (実績)	稼働率 (%)	(目標) (実績)	
住民への公表状況 及び特記事項		成果品である三郷中央駅周辺にぎわい創出ビジョンやイメージパースについて、R5.2.23にパネル展を開催した。また、市ホームページにおいても成果品を公表中。 https://www.city.misato.lg.jp/item/44977.htm#itemid44977			

【事業効果の整理・原因分析】

令和4年度 構成事業

構成事業名	事業効果	事業効果の概要及び原因分析
① 地域住民で考えるえきひろ構想等検討業務委託	◎ △ ×	勉強会及びワークショップを通じ、住民意見を取り入れたまちづくりについて検討し、三郷中央駅周辺にぎわい創出ビジョンを作成した。
② 事業実現性の検証	◎ △ ×	勉強会及びワークショップを通じて得られた住民意見を取り入れ、基本設計を実施した。
③	○ △ ×	
④	○ △ ×	
⑤	○ △ ×	
⑥	○ △ ×	

【成果検証の総括・改善策の検討】

実施事業について 十分に成果が認められた点	ワークショップでは市民間の活発な意見交換が行われた。参加者を対象に実施したアンケート結果において、ワークショップの満足度に対する高評価が約75%となった。自由意見ではワークショップ継続を期待する声もあり、シビック・プライド醸成の一助となった。
実施事業について 成果が不十分である点	ワークショップに参加できなかった方を対象についても、シビック・プライドの醸成を図るため、市ホームページ等で情報発信に努める。
成果検証を踏まえた 今後の改善策	三郷中央駅前交通広場の再整備等に向け、今後の実施設計等においても住民意見を反映させるとともに、情報発信に努める。